

平成23年1月31日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

TEL 0256-52-0080(代表)

FAX 0256-53-4684(直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp

加茂市



# 議会だより



**初春、加茂大橋より  
かなたに栗ヶ岳を望む**

- 一般会計補正予算を可決…(2)
- 委員会の審査から…(3)
- 9人が一般質問に登壇…(4)
- 平成22年の議会…(7)
- 議決状況一覧表…(8)

^ 主な内容

新春を迎えて、市議会を代表して、市民の皆様に謹んで新年のご祝詞を申し上げます。また旧年中は、本市議会に対しまして、格別なるご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、記録的猛暑の夏であり、気候変動を実感しました。

國の内外、政治・経済とも混迷の中、国政はいまだ先行き不透明の状況であります。

本年も議会の活性化を図り、開かれた議会をめざしてまいりたいと考えておりますので、何とぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



加茂市議会議長  
茂岡明与司

年頭にあたつて

12月定例会日程

7日	本会議・全員協議会
8日	本会議
9日	本会議
10日	連合審査会
13日	産業建設常任委員会
14日	社会厚生常任委員会
15日	総務文教常任委員会
16日	決算審査第1特別委員会
17日	決算審査第2特別委員会
20日	決算審査第3特別委員会
22日	本会議・全員協議会

この定例会に、市長から提出された議案の主な内容は、次のとおりです。

**補正予算** 一般会計は、二号補正で総額一億七百九十四万一千円を増額し、予算の総額を百三十七億二千五百三十六万五千円とするものです。

歳出の主なものは、農林水産業施設災害復旧費七百万七千円、

この定例会に、市長から提出された議案の主な内容は、次のとおりです。

**補正予算** 一般会計は、二十三号から二十七号補正で総額一億七百九十四万五千円など

予防接種事業費四千七百十一万一千円、加茂山公園園路整備事業費他七百七十四万五千円などを増額し、図書館電算化事業費二百九十二万九千円を減額するものです。

国民健康保険特別会計は、総額四百三十八万六千円を増額し、予算の総額を三十一億五千二百三十五万六千円とするものです。

歳出の内容は、連合会負担金三百八十三万円などを増額するものです。

在宅介護サービス事業特別会計は、訪問介護事業費三百七十円を増額し、予算の総額を四億七千二百四十一万五千円とするものです。

吉津川地区の換地計画決定に伴うものであります。

### 字の区域の変更

県営ほ場  
整備事業

十二月定例会は、七日から二十二日まで会期十六日間で開かれました。この定例会では、各会計補正予算、前年度決算など市長提出議案二十件を慎重に審議の結果、すべて原案可決、認定、同意しました。

また、議員提出の意見書一件を原案可決し、関係機関へ提出しました。

# 一般会計補正予算を可決

十二月定例市議会は、七日から二十二日まで会期十六日間で開かれました。

この定例会では、各会計補正予算、前年度決算など市長提出議案二十件を慎重に審議の結果、すべて原案可決、認定、同意しました。

### 字の区域の変更を可決

**市道路線** 道路法により下大谷線七号の市道

を認定するものです。

### 公平委員他に同意

**人事** 定例会初日の本会議で、十二月十六日に任期満了となる監査委員に、

坂中春信氏（青海町、65歳）の選任について同意しました。

また、最終日の本会議で、公平委員会委員に、田邊敏夫氏（上町、71歳）の選任について同意しました。

### 平成二十一年度 決算を認定

### 決算

一般会計と各特別会計の平成二十一年度決算について、各特別委員長

の報告の後、一般会計決算については、起立採決の結果、賛成多数で認定しました。

また、各特別会計の決算は、いずれも全会一致で認定しました。

### 平成21年度 会計別決算状況 (単位: 千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
一般会計	12,777,800	12,573,138	204,662	17,182	187,480
特別会計	国民健康保険	3,063,120	3,116,728	△53,608	- △53,608
	老人保健	30,514	28,864	1,650	- 1,650
	後期高齢者医療	271,978	266,730	5,248	- 5,248
	宅地造成事業	155,442	243	155,199	- 155,199
	下水道事業	2,103,624	2,099,860	3,764	- 1,277 2,487
	介護保険	2,347,482	2,296,280	51,202	- 51,202
	在宅介護サービス事業	504,788	456,119	48,669	- 48,669

※各会計別の決算状況は、別表のとおりです。

認、原案可決しました。そのうち、職員の給与に関する条例等の一部改正は、人事院勧告による国の行政職の俸給及

### 11月臨時会

十一月三十日に臨時市議会が開かれ、市長提出の議案十六件を承認、原案可決しました。

そのうち、一般職員も国と同様に改定するものです。

1月臨時会 一月二十四日に臨時市議会が開かれ、市長提出の議案四件を、原案可決しました。

び期末手当の引き下げに伴い、一般職員も国と同様に改定するものです。



各常任委員会に付託された議案は、十一月十三日から十五日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、議案はすべて原案可決、請願は不採択とすべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

產業建設常任委員會

十一月十三日に委員会を開催

し、一般会計補正予算など付託された議案四件について、それ

た。それ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すとともに、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

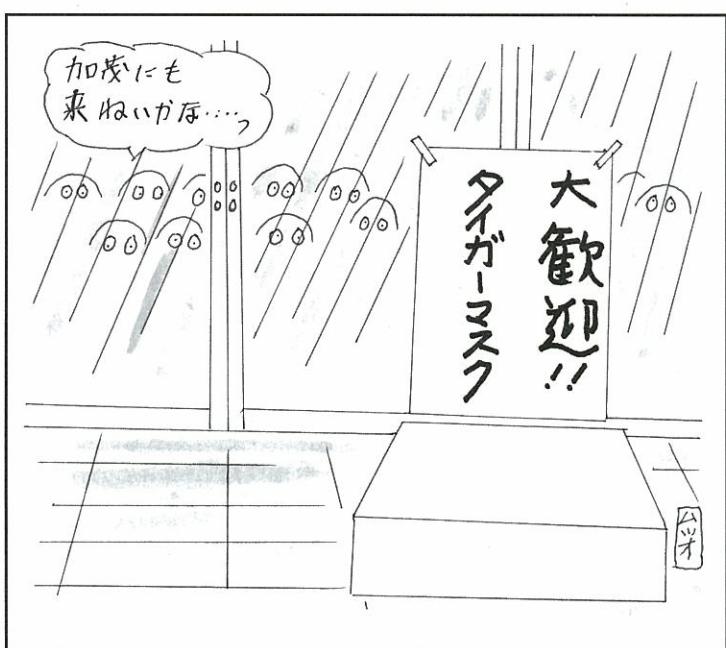
また、TPP交渉参加反対に関する請願は、紹介議員の説明の後、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、不採択とすべきものと決定しました。

社会厚生常任委員会

十一月十四日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託された議案三件について、それ

決算審査特別委員会

一般会計と各特別会計の平成二十一年度決算については、三



總務文教常任委員會

十二月十五日に委員会を開催し、一般会計補正予算の付託された議案一件について、説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

待 羽生 六男

医療問題特別委員会

去る、十一月十六日及び十二月二十二日に特別委員会が開催されました。

十一月十六日開催の委員会では、地域医療と救命救急センターの進捗状況について当局より説明を受け、質疑を行いました。また、今後の進め方について協議しました。

十二月二十二日開催の委員会では、地域医療について（救命救急センターと県立加茂病院・県央医師会の応急診療所）自由討議を行いました。

この決算審査特別委員会を設置し十二月十六日から二十日の間に各特別委員会を開催し、慎重に審査を行いました。

一般会計決算及び各特別会計決算は、いずれも全会一致で認定すべきものと決定しました。

決算審査特別委員会の構成

※議会選出監査委員、議長を除

(◎委員長 ○副委員長

次算審査第二特別委員会  
大関 勝正 ○ 関 龍雄  
森川 豊 広野 豊作  
高橋 禧雄 佐野 正三良  
一般会計歳出のうち所管の部

# 国民健康保険特別会計 老人保健特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計 在宅介護サービス事業特別会計

決算審査第一特別委員会

● 宅地造成事業特別会計  
● 下水道事業特別会計

決算審査第三特別委員会

◎高井 保  
大平 一貴  
山田 保坂 裕二  
樋口 義栄  
浩二 安武 秀敏

・一般会計歳入及び歳出のうち

中野元栄  
一般会計歳出のうち所管の部

## 文化財の活用と課題について

## 市政クラブ 広野豊作 議員

十二月定期会では初  
日から九人の議員が  
一般質問を行い市政  
全般について所目  
執行状況を聞いたた  
だしました。その要点  
をお知らせします。



12月定例会本会議

質問 ① 十一月十三、十四日  
開催された加茂商工会議所主催の商工フェア二〇一〇とておきの加茂秋物語は、県震災復興基金を活用したフェア開催はことしが最後ということであるが、継続してほしいという要望が多いようである。市長はどう考ふ  
② 昨年開催された新潟国体で  
ているか。

ついで市民は知らせるべきだと思う。収入の内訳、科目別の支出を聞く。

支出の内訳は、総務費五十六万三千四百十六円、国体開催推進費七百六十万九千八百四十九円、国体開催費六千二百四十九万七千七百九十四円である。

市政の内容を聞く

文化財の  
答弁 ① 文化財は、歴史的、  
文化的に価値ある文物や景観す  
べてを含む。他方、国、県、市  
町村が指定した文化財というも  
の。これらの方針による  
実効性とあわせて、  
ほかの手立てについ  
てどのように検討し  
ているか。

質問 ① 文化財の種類や指定基準などを伺い、あわせて加茂市における所有の状況とこれまでの活用実績を伺う。

② クマとの共存について、どのように考えていいか。仮に山にクマのえさの実がなる木をふやす施策を講じる場合、か

のがある。指定基準は市にとつて歴史上、芸術上もしくは文化史上の価値が高いものとなつてゐる。その種類については、文化財保護法で有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、文化的景観、伝統的建造物の六つに大別されている。

現在、加茂市には四件の県指定文化財、四十七件の市指定文化財がある。また、特別天然記念物ニホンカモシカの生息地域

になっている。複数の制度を上手に組み合わせて、文化財の保存と活用に努めていく。

ともあろうかと思われるが、三菱マテリアルテクノ㈱と十分連携を図り、日本有数の効能温泉を十分活用できるよう、大切にしていきたい。

詳しく述べは会議録で  
十一月定例会の会議録は、  
二月下旬に発行予定です。  
図書館、勤労青少年ホー  
ム、かも川荘、ゆきつばき  
荘、各コミュニティセンター  
で販売いたします。  
なお、行政視察報告につ  
いても、会議録と同じ場所  
で販売いたします。

**質問** ① 文化財の種類や指定基準など

になっている。複数の制度を上手に組み合わせて、文化財の保

ともあろうかと思われるが、三菱マテリアルテクノ(株)と十分連

## 詳しくは会議録で



# Web（電子）図書館の導入について

## 公明堂 佐野正三 良議員

公明党 佐野正三 良議員

治療にあって、本年四月より健保険が適用になり、注目を集めている認知行動療法がスタートした。加茂市の現状と今後の取り組みについて尋ねる。

**答弁** ① 電子書籍は、核となる図書館がこれに対応し、みんながそこへアクセスすればよいのではないかという意見もあり、資料のデジタル化は歴史資料を中心になるものと考えている。地方の市町村立図書館における多額の費用を要するという大きな問題が存在している。

② 路線バスとデマンド交通システムは、二者択一のものであ

（3）  
① 今年度において図書館の電子化が完了し、加茂市内にも光ファイバーネットが完備されたことに伴い、一層のレベル向上を目指す目的でWeb（電子）図書館の導入、推進について所見を伺う。  
② 市民バス、路線バスだけではカバーできないところについて、きめ細かなフォローができるシステムがデマンド交通である。デマンド交通システムへの取り組みについて聞く。

⑤ 考えていいのか。  
一般的会計からの繰り入れによって国保税の引き下げを求めるものであるが、考えを聞く。  
答弁 ① これはあくまでも国の一の問題で、国全体の医療保険制度の中での負担をどうするかということであり、なんとも思

質問① 国に対して国庫負担額をもとに戻すことを強く求めることもあるが、このような現状をどのように考えているか。

② 国保加入世帯の平均所得について伺う。また、七割、五割二割軽減を受けている世帯数、人数を聞く。

③ 国保税は県内で高いほうに位置していると聞いていますが、現在の県内順位を聞く。

④ 資産割についてどのように

④ 国保税の算定方法から資産割を廃止する市町村がふえてきた。加茂市においても資産割のあり方について今後検討していく必要があると考えている。  
⑤ 法定外の繰り入れについて  
は、一般会計の厳しい状況の中で、とても行えない。

いかねる。  
② 平成二十一年度では一世帯当たり九十二万四百円となつてゐる。七割軽減が一千五百五十一世帯、一千六百四十九人、五割軽減が三百二十四世帯、七百十六人、二割軽減が六百八十二世帯、一千三百三十六人となつてゐる。

③ 平成二十二年度は、二十市中、高いほうから十番目となつてゐる。

る。加茂市は路線バスシステムを採用し、充実させていようとある。

疾患に有効ということであれば、今後この治療法が全国的に普及するはずであり、加茂市においてもこの治療が受けられるようになるものと思う。

弓削下古に(一)

加茂市を明るく住みよいまちにしていくため、議会の活動状況を知り、市政の内容を理解することは、大切なことです。

一般質問も行われます。  
このほか、必要により特定の  
案件を審議する臨時会が開かれ  
ます。

す。市議会は、誰でも傍聴できま

皆さんが選んだ議員が皆さん  
の声を市政に反映する場が議会  
であり、市民にもっとも身近な  
審議機関です。

次の定例会は、三月ですが、傍聴されるときは、受付簿に氏名などを記入して、ただぐだけで入場できますので、お気軽に傍聴にお出かけください。

傍聴席は、一般席40、車いす席4、記者席8の合計52席となつています。



## 産業建設常任委員会の現地視察（下大谷・市道認定箇所）

傍聴してみませんか

# TPP交渉参加反対を継続審査

十一月定例市議会で受理した請願は一件で、審議の結果、継続審査としました。

1件

民に最も身近な基礎自治体が広く担う」と記載されている。

▽継続審査としたもの

・TPP交渉参加反対に関する

請願（にいがた南浦農業共同組合代表理事組合長）

地域間格差を拡大する  
「地方移譲」を行わない  
意見書を提出

定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書一件を可決し、関係機関へ提出しました。  
その意見書の要約は、次のとおりです。

◎地域間格差を拡大する「地方移譲」を行わず、建設業の再建及び直轄事業の継続と促進を求める意見書

政府は六月二十二日に「地域主権戦略大綱」を閣議決定した。「大綱」では「行政事務を住

棄し地方自治体へ押しつけ、地方自治体の地域間格差を一層拡大させ、公平・公正な行政サービスを脅かすことになる。

地域の建設業は、公共事業予算の削減とともに疲弊し、災害時に出動できる建設業者が不足する事態である。

災害への備えとして建設業の育成及び維持を行う必要は極めて重要である。

国が建設管理する直轄国道の維持管理費がおよそ二〇%削減され、道路巡回や法面除草の維持管理レベルが低下している。

特に重要な施設を担当する国の公物管理は、その機能確保ながら適正な維持管理を実施す

どは連続的かつ広域的に対応することが最善であり、引き続き国が行うべきである。

よって、政府及び関係機関においては、下記の事項について措置するよう強く要望する。

記

## 平成22年の議会

議会開催状況 [委員会は視察等を含む]

会議名		日数
全員	本会議	18
	連合審査会	4
	全員協議会	17
常任委	総務文教常任委員会	8
	産業建設常任委員会	8
	社会厚生常任委員会	8
常設	議会運営委員会	11
特別委	決算審査特別委員会	4
	医療問題特別委員会	5
	美人の湯運営検討特別委員会	3
その他	議会だより編集委員会	4
	各派交渉会	3
合計		93

### 案件と議決状況

案件	件数	議決状況	件数
市長提出	条例	原案可決	77
	予算	認定	9
	決算	同意	4
	人事	承認	18
	専決		
	その他		
	計	計	108
議員提出	条例	原案可決	8
	意見書	否決	1
請願		採択	9
		不採択	1
		継続審査	1
合計		合計	128

ほかに陳情2件を配付して報告

他市議会議員等の視察来市 8件 37人

### 議会に配付した陳情



一、国民の生命・財産を守るために必要な公共事業について  
は、引き続き国がその責任において実施することとし、国土交通省の地方出先機関を廃止しないこと。

・「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書提出に関する陳情（教育環境を考える県民の会）

二、道路・河川などの公物管理に必要な維持管理予算を増額し、住民の安全・安心につながる適正な維持管理を実施す

三、地方経済を支えるとともに災害対応の体制強化のため、建設業の育成及び経営維持の適切な措置を講ずること。

ること。

## 11月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
議案番号	件名	議決状況
73	専決処分（22年度一般会計補正予算第15号）	承認
74	専決処分（22年度一般会計補正予算第16号）	〃
75	専決処分（22年度一般会計補正予算第17号）	〃
76	専決処分（22年度一般会計補正予算第18号）	〃
77	専決処分（22年度一般会計補正予算第19号）	〃
78	専決処分（22年度一般会計補正予算第20号）	〃
79	22年度一般会計補正予算（第21号）	原案可決
80	特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正	〃
81	職員の給与に関する条例等の一部改正	〃
82	22年度一般会計補正予算（第22号）	〃
83	22年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	〃
84	22年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	〃
85	22年度下水道事業特別会計補正予算（第4号）	〃
86	22年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
87	22年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	〃
88	22年度水道事業会計補正予算（第2号）	〃

## 12月定例会 議決状況一覧表

議員提出議案		
9	地域間格差を拡大する「地方移譲」を行わず、建設業の再建及び直轄事業の継続と促進を求める意見書	原案可決
市長提出議案		
89	22年度一般会計補正予算（第24号）	原案可決
90	22年度国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	〃
91	22年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）	〃
92	21年度一般会計決算	認定
93	21年度国民健康保険特別会計決算	〃
94	21年度老人保健特別会計決算	〃
95	21年度後期高齢者医療特別会計決算	〃
96	21年度宅地造成事業特別会計決算	〃
97	21年度下水道事業特別会計決算	〃
98	21年度介護保険特別会計決算	〃
99	21年度在宅介護サービス事業特別会計決算	〃
100	字の区域の変更	原案可決
101	字の区域の変更	〃
102	市道路線の認定	〃
103	公平委員会委員の選任（田邊敏夫氏）	同意
104	監査委員の選任（坂中春信氏）	〃
105	22年度一般会計補正予算（第23号）	原案可決
106	22年度一般会計補正予算（第25号）	〃
107	22年度一般会計補正予算（第26号）	〃
108	22年度一般会計補正予算（第27号）	〃

## 1月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
1	22年度一般会計補正予算（第28号）	原案可決
2	財産の取得	〃
3	財産の取得	〃
4	財産の取得	〃

## 連合審査会

十二月十日に連合審査会を開催し、各常任委員会及び各特別委員会に付託された議案十四件について、総括質疑を行いまし  
た。

視察報告や事務に関する説明書の質疑を行いました。また、一月二十四日に月例全員協議会を開催し、事務に関する説明書の質疑を行いました。



十一月三十日に月例全員協議会を開催し、社会厚生・産業建設・総務文教常任委員会の行政

全員協議会

次の定例会は  
**3月8日(火)**から開催の  
予定です。